

資料2

地域公共交通計画の検討経過と今後の流れ

R6年度

計画策定に向けた各種調査の実施

- ・地域公共交通の現状把握
- ・道路混雑状況（ライブカメラ）調査
- ・タクシーアプリ配車分析
- ・公共交通利用実態調査
- ・関係者意向調査（交通事業者、観光協会、ホテル旅館組合、軽井沢病院、小・中・高校、商業施設、社会福祉協議会）
- ・ワークショップ（軽井沢中学校、軽井沢高校、木もれ陽の里、追分区・三ツ石区）
- ・人流ビッグデータ分析
- ・よぶのる軽井沢利用分析
- ・町民等アンケート調査

R7年度

ワークショップ（募集型2回、軽井沢町議会議員）

計画素案（今回の資料項目）

地域公共交通の課題

地域公共交通計画の基本方針と目標

公共交通体系、サービスレベル

目標達成に向けた 事業体系、事業内容

数値目標（指標案）

計画の推進体制及び評価

今年度内における今後の流れ

計画案（11月予定）

住民等に向けた パブリックコメント（12月予定）

計画策定（R8.3月予定）

次年度以降の流れ

目標の達成に向けた事業の段階的な実施

事業進捗管理と評価・改善の実施（毎年）

地域公共交通計画の見直し（令和12年度予定）

※場合によっては、中間年などにおいて改訂する場合もあります

各項目の概要

地域公共交通の課題

- ① 公共交通の利用傾向からの課題
- ② 公共交通を利用したいが利用できていない状況からの課題
- ③ 公共交通を利用していない状況からの課題
- ④ 公共交通維持に向けた課題
- ⑤ 公共交通の利用方法に関する問題点・要望

地域公共交通計画の基本方針と目標

基本方針：誰もが「すごしやすい軽井沢ライフ」を送れる公共交通の形成

- 目標1：町民・別荘所有者・観光客を支える路線バスを主体とした路線網の構築
- 目標2：新たな移動支援の導入による公共交通空白地等の解消
- 目標3：利用促進や連携による公共交通の持続可能性の向上
- 目標4：利用者満足度の高い利用環境の整備

交通体系の考え方

幹	長距離鉄道軸	北陸新幹線
	近隣鉄道軸	しなの鉄道線
	幹線バス路線	軽井沢駅～草津温泉 軽井沢駅～横川駅
枝	生活支線	町内循環バス
	観光支線	急行塩沢湖線 旧碓氷峠見晴台行き
葉	予約型乗合交通	新規デマンド
	自由移動支援交通	一般タクシー (ライドシェア含む)

ターゲット別にサービスレベルを設定



※図は「地域のくらしを創るサステイナブルな交通の実現に向けて（国土交通省）」の資料を基に加工

目標の達成に向けて取り組む事業

目標1：町民・別荘所有者・観光客を支える路線バスを主体とした路線網の構築 に向けて

- ・町内循環バスの維持・確保
- ・民間路線バスやタクシーの維持・確保
- ・新幹線・しなの鉄道線との乗り継ぎの継続的な確保
- ・繁忙期等の混雑解消に向けたパーク&レールライドの推進
- ・大幅な遅延等の回避に向けた町内循環バスの路線網の再編

目標2：新たな移動支援の導入による公共交通空白地等の解消 に向けて

- ・公共交通空白地に対する移動支援の拡充
- ・町外への移動手段の継続確保

目標3：利用促進や連携による公共交通の持続可能性の向上 に向けて

- ・生活利用のメリットや具体的な活用方法の浸透
- ・バス事業者・タクシー事業者の人材確保に向けた町HPを中心とした周知
- ・新たなモビリティの導入に向けた研究

目標4：利用者満足度の高い利用環境の整備 に向けて

- ・デジタルサイネージによる運行情報等の提供
- ・バスの位置情報や遅延情報の提供
- ・決済やバス待ちなどの利用環境の向上